

# 令和5年度 12月の園だより

## わくわくするってどんな時?

街中を赤や黄色に染めた葉っぱたちは、冷たい風に揺られて飛んでいき、あっという間に冬の気配になりました。12月ですね。今年もあと一か月です。

長い間苦しんだコロナウイルスが感染症の5類へと移行してから、今年度はさまざまな制限なしで園の活動を再開しました。人数制限することなくみんなで楽しんだ参観日。赤ちゃんたちも参加した運動会。時間制限なく、カフェも楽しんだアート展など、子どもたちを真ん中にたくさんの人が集い、仲間の輪も広がりました。本当に大変な経験だったから、誰かと一緒に過ごすことの楽しさや、大切さを感じた一年でもありました。



さて、左側の写真は、乳児園の誕生会の様子です。写真が小さくてわかりにくいのですが、今から楽しいことが始まることを予感して、みんなが集中して職員を見えています。

右側の2枚の写真は、にじ組の体操教室の様子です。ドッジボールのルールや、ボールの投げ方、自分の動きや友だちの動きに合わせてどう動くかなど、池田先生が話すことをどの子も真剣に聞いています。

ボランティアで絵本の読み語りを毎月してくださる卒園児のおばあちゃんの『おはなしよしこさん』は、子どもたちが長い時間、何冊も喜んで見てくれるから感心されます。5～6冊見た後も「もっと読んで」とか、「今度は紙芝居持ってきて」などのリクエストに応じてくださる「おはなしよしこさん」が子どもたちは大好きです。

子どもたちはよく人の話を聞いていると感じています。小さな赤ちゃんも、楽しい雰囲気をちゃんと感じて見ているのですから凄いことです。

どうしてこんなに上手に人の話が聞けるのでしょうか。赤ちゃんの時から「うんうん、そうだね。」と、しっかり相手をしてもらうことがスタートとなり、そこから成長の過程で育まれていく大人への安心感や信頼感が土台となって、人の話を聞くという姿勢が生まれています。例に挙げたお誕生会では、どんな楽しいことがあるのかというわくわく感。体操教室では、新しいことを教えてもらったり、上手になりたいと思うわくわく感。絵本の読み語りでは、たくさんのお話の世界を旅するわくわく感。このなんともいえないわくわくする「楽しさ」も大事なのです。今月、お釈迦様がお悟りを開かれた日をお祝いする「<sup>じょうどうえ</sup>成道会」という大切な行事があります。姿勢を正して、静かにお話を聞く時はきちんと聞く、という状況判断する力も大事に育てていきたいと思っています。

夕方、危険生物の図鑑を囲んで年中の女の子が一生懸命に指をさしながら、「これはね、ちょうるい(鳥類)のなかまよ。」と、難しいことをゆっくりと外国籍の子どもに伝えていましたが、なかなか伝えるのが難しいと思ったのか、年中の女の子が「おーまい、の～!(ごーと言いたかったのだと思います)」と、身振りを加えながらコミュニケーションをとっている様子に、子どもってすてきだなと思いました。伝えたい気持ち、知りたい気持ち、双方に優しいものが流れています。そんな子どもたちの何気ない様子に感動しない日がありません。今年もいっぱいありがとう。そして、来年も元気いっぱいの子供たちと楽しく過ごしていきたいと思っています。

年末年始は少し長いお休みになります。ご家族そろって楽しいお休みになられますように。少し早いです。皆様良い年をお迎えください。 園長



## 12月の行事予定



1	金	頭髪検査
2	土	手作り弁当(にじ組)
3	日	
4	月	にじしろ組個人懇談
5	火	
6	水	剣道(にじしろ組)
7	木	
8	金	成道会
9	土	園開放・手作り弁当(にじ組)
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	剣道(にじしろ組)
14	木	体操教室(にじ組)
15	金	
16	土	手作り弁当(にじ組)
17	日	
18	月	身体計測
19	火	避難訓練・誕生会
20	水	剣道(にじしろ組)
21	木	おはなしよしこさん読み語り
22	金	もちつき
23	土	手作り弁当(にじ組)
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	御用納め
30	土	
31	日	

日出みみよう乳児園・幼児園

**年末年始のお知らせ**  
12月29日(金)～  
1月4日(木)まで、保育園は年末年始のお休みになります。給食の発注や、職員のお休みの調整をとりたくないので、その前後の出欠を職員が伺わせていただきます。早めにお休みに入られる方や、ご家族で調整が付く方は、お知らせいただくと嬉しいです。

**成道会8日(金)**  
インドのシッタルダ王子(後のお釈迦様)が長い修行の末にお悟りを開かれた日が12月8日です。この日は、成道会の式を行い「良い子になりますように」と、み仏様に手を合わせます。にじ組さんは行事に参加するため制服を忘れないように着用してください。

**もちつき 22日(金)**  
もちは、「望」に通じ、物事が満ち足りたことを表します。正月に餅を供えて家族みんなの希望がかなえられるようにと願うのが習わしでした。この日は、もち米が茹で上がる湯気の立ち込める中で、つきたてのお餅を丸めたり、お餅つきの様子を応援します。しろ組さんは、石臼と杵を使ったお餅つきの体験もして、年の瀬の行事を楽しみます。

**今後の予定**  
☆生活発表会(にじ組)  
令和6年1月27日(土)  
にじ組さんがお友だちと一緒に、歌や合奏、遊戯などを披露します。  
☆エレファントプラスコンサート  
令和6年2月17日(土)  
みみようグループの職員で結成するプラスバンドのコンサートを行います。お子さんとお楽しみください。